

		<p>【教育目標】                  深く考え 心豊かに                  実践する生徒                  令和6年3月22日(金)                  No. 14                  新潟市立南浜中学校                  校長 坂井 孝</p>
---	--	--

**お世話になりました 異動で3名転出**

この度の人事異動に伴い、下記の3名の職員が退職、転出、離任することになりました。これまでの保護者、地域の皆様のご支援とご厚情に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

	氏 名	在任年数	教科	新 任 校 等	
校 長	坂 井 孝	6		新潟市立横越中学校教諭	横越小兼務
教 諭	村 山 忍	3	国語	新潟市立大形中学校	
地域教育Co	有田 智子	7		退職	

**離任される先生方からのメッセージ**



◇ 坂井 孝 校長

校長として6年、滅多にない程長い間お世話になりました。この間生徒や保護者の皆さん、地域の皆様方に大変お世話になりました。この6年間誠に勝手ながら、本当に好きなことをやらせてもらいました。南浜中のレベル上げるための全職員一丸となって取り組んだ「1UPプロジェクト」、地域とともに南浜の将来を考え、SDGsの視点から探究し活動した「夢・未来・南浜プロジェクト」。これらは、生徒の皆さんが「これからの社会をより良く生きぬく」ことができるような資質能力を身に付けることができるよう、赴任1年目から取り組んできました。その結果、いずれの活動も年々その質が高まり、確実に生徒に目指した資質能力が身に付いてきたと思います。このようなことができたのもひとえに生徒、保護者、地域の皆さんがスクラムを組んで同じ方向を向いてともに取り組んできた成果です。本当にありがとうございました。今後も南浜中へのご支援を宜しくお願いいたします。

◇ 村山 忍 教諭

3年間、大変お世話になりました。素直で穏やか、相手があるがまま受け入れる、心の温かさをもった生徒の皆さんと過ごせたこの3年間は、私の教員生活の中でも特別な3年間です。さまざまな活動を生徒の皆さんと一緒に経験するにつけ、保護者の方はもちろん、地域の方にこれだけ支えられている中学校は、ほかにないのではないかと思うようになりました。そうした多くの方の愛情を糧に、生徒の皆さんには将来の南浜の中心になる立派な大人に成長してほしいと思っています。これからの南浜中学校のますますの発展をお祈りします。本当にありがとうございました。

◇ 有田 智子 地域教育コーディネーター

七年間大変お世話になりました。明るく素直で優しい生徒と、たくさんいろいろなことを学ばせていただきました。いつも温かく見守り支えてくださった地域の皆様や保護者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。「学校と地域の橋渡し役」を務めてきましたが、私自身やりがいを感じながら楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。今後の皆さんのご活躍を心よりお祈りしています。



## 終業式各学年代表振り返り

### 1年1組 島田藤史郎

僕が1年生で頑張ったことは、2つあります。まず1つ目は、勉強です。僕は入学して、最初の授業で「すごく難しい」と感じました。だから、僕はお母さんに塾に行きたいと言いました。そして塾に行き、わからないところに少しずつ向き合いました。そして、徐々に理解できるようになり、授業についていけるようになりました。わかるようになると勉強が楽しくなり「中学校って楽しい」と思えるようになりました。しかし、慣れてくると気が緩み、先生の話聞いていなかったり、集中できなかったりする時が増えてしまいました。そのだらしのない授業態度を2年生になったら改めようと決意しました。実行できるように継続して頑張りたいです。

2つ目は、部活です。僕はサッカー部の初めての部活の時、先輩方に話しかけたら優しく接してくれました。その時僕はとても嬉しかったです。僕も後輩ができたなら、優しく声をかけ、安心させられる先輩になりたいです。そして自分の目標に向かい、一生懸命部活動に取り組んでいきたいです。

2年生になったら、勉強も部活も全力で頑張りと、先輩として後輩の手本となるよう行動して、成長できる1年にしたいです。



### 2年1組 近藤 優奈

私が後期、特に振り返りたいことは、テストと松風祭そして部活動です。後期定期テストでは、前回のテストから合計点数50点アップの目標を立て、前期定期テストの後から目標に向かって毎日コツコツ勉強し続けてきました。その甲斐あって結果は、前回より合計点数が八十八点アップすることができました。私は勉強がとても苦手ですが、今回のテストを通して日々の勉強がとても大事だということに気づかされました。これから三年生になって、受験勉強が本格的に始まりますが、自分なりに毎日少しずつでも勉強をしていきたいです。

二つ目は松風祭です。その中でも合唱コンサートが特に思い出に残っています。本番の日までみんなで練習したことで、本番ではクラスが一体となって合唱することができ、嬉しかったです。私自身も緊張せずに気持ちよく楽しくみんなと歌うことができました。

三つ目は、部活動のはまなす会主催のクリスマス会での演奏です。地元の人の前で演奏するのは、とても緊張しましたが、聞いている人が演奏にのってくれたり、拍手をしてくれたので、嬉しかったです。お礼として帰りにショートケーキ2個ずつくれました。とてもおいしかったです。音楽部の活動も残りわずかとなるので、最後までがんばりたいです。



## 終業式の話から「隠居爺の独り言」

3月15日の終業式では、1年を振り返って成果の確認と自然の取組について話をしました。今年度の成果を分析してうまくいった時の気持ちや行動に焦点を当て、それを次に生かそうというものです。うまくいったやり方は、成長につれいつかはうまくいなくなるものです。そこが1UPのポイントです。その時に別の方法で成果が出れば、さらに1UP。



若者の可能性は無量大。自分に限界をつくらず挑戦。そして自分で自分の人生を切り開く。自分で決める。楽しい人生を送ってください。隠居爺の独り言、これにて終了。

### 1年間の成果を分析する

- なぜうまくいったのか
  - ・始めたときの気持ち、マインドセット
  - ・具体的にやったこと、行動
  - ・周囲の協力、環境
- 努力の度合い、気持ちの継続



### 新たな自分で未来に挑戦

- 1UPした自分で新たなスタート
- 新たな世界を見よう
- 若者は可能性の塊
- 自分の人生は自分で切り開く

